



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	週間予定表などを掲示し、見通しをもって自主的に活動できるように努めている。 縦割りグループの活用によって、自主的活動、幅広い交流、リーダー力を養う支援を行っている。
2	配慮を要する子どもへの対応	学校、家庭、関係機関との情報交換を密にし、支援員同士で情報を共有し適切な対応ができるよう努めている。
3	運営体制	法令を遵守し、適正に運営するよう努めている。月間計画を作成し、開設日、行事予定を盛り込んでいる。
4	学校及び地域・保護者との連携	各公民館にクラブ便りを掲示し、取り組みや様子などを伝えている。 学校とは、お便りの交換、年数回の連絡会を行っている。 保護者には、学童便りや活動の写真、作品の掲示等を通して様子を伝えている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	定期的に点検を実施し、安全管理及び衛生管理に努めている。また、粟津診療所、すくすくルームと合同で避難訓練を実施している。 防犯ブザーを設置し、防犯対策を行っている。 コロナ対策として毎日の消毒、飛沫防止パネルの設置、検温を行っている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	積極的に研修会に参加するとともに、クラブ内研修によって情報を共有し理解を深めている。
	1人当り研修参加回数	2.7回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	地域の方を講師に招き、絵画等の教室を通して情操力を養っている。 春日公園、交流センターのゴミ拾いや児童クラブ内の草むしりを行い、奉仕活動に努めている。 南部図書館を利用して、図書の貸し出しを行い、読書に親しむよう努めている。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	6回